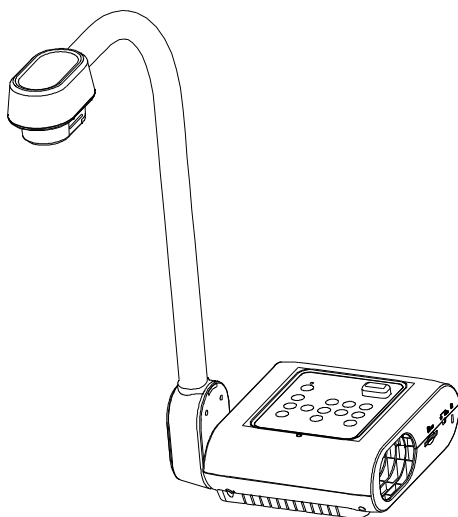




AVerVision F17-8M

ユーザーマニュアル



お使いになるまえに～安全のために必ずお読みください～

本機を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の方への危害、財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項が記入されております。ご使用前によく読んで大切に保管してください。

以下の表示の意味をよく理解した上で本文をお読みください。

本書に記載する記号について



警告

この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があることを表しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が傷害を負う可能性、または物的損傷が発生する危険性があることを表しています。

表示の例



注意

△記号は注意を促すことを告げています。図のなかに具体的な注意内容(左の記号の場合は高温注意)が表されています。



禁止

⊘記号は禁止行為を告げています。図中やその周辺に具体的な禁止内容(左の記号の場合は分解禁止)が表されています。



指示

●記号は行為の強制や指示が表されています。図のなかに具体的な内容(左の記号の場合は電源プラグをコンセントから抜くこと)が表されています。

本機を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

警告



- 交流 100V 以外の電源では使用しないでください。感電や火災のおそれがあります。
- 電源コードに傷をつけたり、上に重いものをのせたり、強く引っ張ったりしないでください。感電や火災のおそれがあります。
- 機器の内部に燃えやすいものや、金属などを入れないでください。また、水などをかけないでください。感電や火災のおそれがあります。万一、異物が入ったり、水がかかったことで動作をしない場合は、すぐに使用を中止して、販売店または当社営業担当にご連絡ください。
- 機器に水や異物を入れたり、ぬらさない。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。
- 電源コードを高温部に近づけないでください。コードの被覆が溶けて感電や火災のおそれがあります。
- 本機を直射日光の当たるところや、冷暖房器の近く、温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因になります。
- 本機を水、油、薬品等がかかるおそれのある場所、ごみやほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。液体をこぼした場合には、電源を切り電源プラグコンセントから抜き、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 本機をぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。倒れたり、落下してけがの原因になります。
- 本機を移動させる場合は、本体台座部分を持ってください。台座部分を持たずに移動すると、事故や故障の原因になります。
- 本機を移動させる場合は、必ず電源を切り、すべての配線をはずしたことを確認してから行ってください。火災・感電の原因となることがあります。
- 風呂場、シャワー室では使用しない。火災・感電の原因となります。
- 電源アダプタのコードが傷んだら(断線、芯線の露出)販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 電源アダプタは必ず付属品を使用してください。火災・感電の原因となります。
- 付属の電源アダプタ、電源ケーブルは本機専用です。他の機器には使用しないでください。

警告



- 電源プラグの刃や取付面にほこりが付着している場合は、機器本体の電源スイッチを切り電源プラグを抜いてから、ほこりを取り除く。電源プラグの絶縁低下により、火災の原因となります。
- 電池の液が目に入ったときは、失明などの障害の恐れがありますので、こすらずにすぐに水道水などの多量のきれいな水で十分に洗ったあと、医師の治療を受けてください。
- 小さなお子様の手の届くところには、設置・保管しないでください。取り外した電池を小さなお子様の手の届く場所に放置しないでください。飲み込んだり、のどに詰まらせることがあります。万一、飲み込んだ場合は直ちに医師にご相談ください。
- 電池の＋と－を逆に使用しないでください。電池を漏液、発熱、破裂させるおそれがあります。
- 電池の液をなめた場合には、すぐにうがいをして医師に相談してください。
- 電池の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こす恐れがありますので、すぐに多量の水道水などのきれいな水で洗い流してください。
- 種類の異なる電池、新しい電池と使用済みの電池、古い電池などを混ぜて使用しないでください。電池を漏液、発熱、破裂させるおそれがあります。
- 使い切った電池はすぐにリモコンから取り出してください。
- 使い切った電池をリモコンにセットしたまま長時間放置しますと、電池から発生するガスにより、電池を漏液、発熱、破裂させたり、リモコンを破損させるおそれがあります。
- 長時間リモコンを使用しない場合には、リモコンから電池を取り出してください。電池から発生するガスにより、電池を漏液させたり、リモコンを破損させるおそれがあります。
- 電池の外装ラベルやパッケージの注意書に従って正しく使用してください。電池の使い方を誤ると、電池が漏液、発熱、破損したりケガや機器故障の原因となります。
- 電池は加熱したり、火や水の中に投げ込まないでください。
- 電池を廃棄するときは、地域の回収ルールに従ってください。



- 機械の分解、改造は絶対におこなわないでください。感電や火災のおそれがあります。
- 機器の裏ふた、カバーは外さないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は、販売店にご依頼ください。



- 使用中に本体から煙がでたり、臭異、異音がするなどの異常が発生した場合はすぐに使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜いて販売店または当社営業担当にご連絡ください。そのまま使用すると感電や火災の原因になります。
- 機器を接続するときは、電源プラグをコンセントから抜いておこなってください。これを怠ると感電の原因になります。
- 電源プラグを抜くときは、必ず本体を持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードに傷がついて感電や火災の原因になります。
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電のおそれがあります。
- お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。これを怠ると感電の原因になります。
- 本機を長時間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。電源プラグを抜いておかないと火災の原因になります。

注意

- 変色や変形、故障の原因になりますので本機を科学ぞうきん、ベンジンやシンナーなどの有機溶剤で絶対にふかないでください。汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤を布につけ、よく絞ってからふいて、その後乾いた柔らかい布で水分をふきとってください。水洗いは絶対にしないでください。
- お手入れの際には、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。ケーブルを接続機器から抜き、配線ははずしたことを確認してから行ってください。
- 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気・水滴が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となる場合があります。
- 本機を落としたり、ぶつけるなどの強い衝撃を与えないでください。故障の原因になります。

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。VCCI-A

登録商標について

- Windows 7、Windows8、Windows10 は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Macintosh、iMac は米国アップルコンピュータ社の登録商標です。
- IBM PC、XGA、SVGA、VGA は、International Business Machines Corporation の登録商標です。

米連邦通信委員会声明 (Class A)



注意- 本装置は FCC 規則 Part15 に従う Class A のデジタルデバイスの制限値に適合していることがテストにより確認されています。それらの制限は装置を住居環境で使用した場合に有害な干渉の発生を適度に防止することを目的としています。本装置は無線周波エネルギーを発生、使用、および放出しています。指示に従って設置または使用しない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こすことがあります。しかし、特定の設置によって干渉が発生しないという保証はありません。本装置によってラジオまたはテレビ受信に装置の ON/OFF によって確認できる有害な干渉が発生した場合、ユーザーは以下のいずれか、または複数の対策を講じてください:

- 受信アンテナの向きまたは場所を変える。
- 本装置と受信機の距離を離す。
- 本装置と受信機の電源系列を別の回路にする。
- 販売店やラジオ/ビデオの専門技術者に問い合わせる。

Class A ITE:

Class A ITE は、Class B ITE の限度値を満たさず、Class A ITE の限度値を満足する上記以外の ITE です。それらの装置の販売は制限されませんが、使用に関しては以下の警告に留意する必要があります。

警告- これは Class A 製品です。本製品を室内で使用すると無線干渉を引き起こすことがあり、使用者には適切な手段を講じるよう求められることがあります。

CE Class A (EMC)



本製品は電磁気両立性指令 2014/30/EU に関する加盟諸国の法律の近似化の議会指令で制定された条件に適合していることが確認されています。

警告- これは Class A 製品です。本製品を室内で使用すると無線干渉を引き起こすことがあり、使用者にはこの干渉を解消する適切な手段を講じるよう求められることがあります。

免責

本書の内容、品質、商品性、特定の目的への適合性に関して、明示的か暗示的かを問わず、いかなる保証または責任を放棄します。本書が提供する情報の信頼性は慎重に確認されていますが、正確性に欠いたとしても一切責任を負いません。本書に含まれる情報は予告なしに変更されることがあります。

AVer は、本製品または本書の使用または不使用によって発生したいかなる直接的、間接的、特別、付随的、または結果的な損害に対して、たとえこのような損害が生じる可能性について報告を受けていたとしても、一切責任を負いません。

商標

AVerVision は AVer Information Inc. 社の登録商標です。IBM PC は IBM 社の登録商標です。Macintosh は Apple Computer 社の登録商標です。Microsoft および Windows はそれぞれ Microsoft 社の登録商標および商標です。本書に記載されている他のすべての製品名または会社名は認証および説明目的のためだけで、各社の商標または登録商標となっている場合があります。

著作権

© 2017 by AVer Information Inc. 全権留保。本書の一部または全部は AVer Information Inc. 社の文書による許可なしに、いかなる手段でも、再発行、転送、検索システムへ保存、他の言語へ翻訳することを禁止します。



ゴミ箱のマークは他の家庭用廃棄物と一緒に本製品を廃棄してはならないことを示しています。むしろ、不要になった電気および電子装置をリサイクルのために指定された集積場に持参して、不要な装置を廃棄する必要があります。リサイクルするために不要な装置を廃棄する場所に関する詳しい情報については、家庭用廃棄物処理サービスセンターまたは製品を購入した販売店にお問い合わせください。

リモートコントロールのバッテリーの安全性に関する情報

- バッテリーは涼しい乾燥した場所に保管してください。
- 使用済みのバッテリーを家庭用廃棄物として廃棄しないでください。バッテリーは特別な集積場で廃棄するか、該当する場合には販売店に返却してください。
- 長期間使用しない場合には、バッテリーを取り外してください。バッテリーの液漏れや腐食により、リモートコントロールが損傷する場合があります。バッテリーは安全に廃棄してください。
- 古いバッテリーを新しいバッテリーと一緒に使用しないでください。
- アルカリ電池、標準電池(炭素亜鉛)、または充電式電池(ニッケルカドミウム)など、異なるタイプのバッテリーと一緒に使用しないでください。
- バッテリーを火の中に廃棄しないでください。
- バッテリーの端子を短絡させないようにしてください。

目次

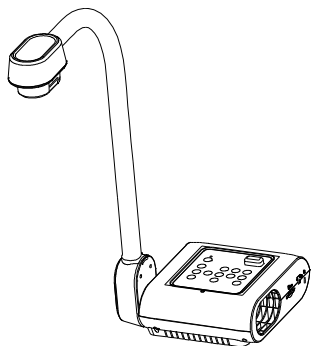
パッケージ内容	1
オプション	1
AVerVision F17-8M 各部の紹介	2
右パネル	3
リアパネル	3
左パネル	4
コントロールパネル	5
リモコン	7
各部の接続	10
TV-RGB スイッチの設定	10
モニターまたは LCD/DLP プロジェクターへの接続	10
HDMI インターフェイスによるモニターまたは LCD/DLP プロジェクターへの接続	11
テレビへの接続	11
電源アダプタとの接続	12
コンピュータへの接続	12
USB によるコンピュータへの接続	12
HDMI 入カインターフェイスのあるコンピュータに接続	13
外部マイクの接続	13
アンプスピーカーの接続	14
顕微鏡への接続	14
設定と準備	15
収納と取り扱い	15
撮影エリア	16
カメラヘッド LED ライト	17
赤外線センサー	17
反射防止シート	17
F17-8M を平らな面に固定	18
外部メモristorage	18
SD カードの挿入	18
USB フラッシュドライブの挿入	19
OSD メニュー	20
メニューとサブメニューのナビゲート	21
イメージ	21
明るさ	21
コントラスト	21
モード	22
画像効果	22
ミラー	22

アドバンス.....	22
オート色調整	22
露出	23
ホワイトバランス.....	23
フォーカス	23
プレゼンテーション	24
スポットライト.....	24
マスク	24
画面分割.....	25
PIP（ピクチャーインピクチャー）.....	25
タイマー	26
設定	26
キャプチャー	26
解像度.....	26
画質	26
タイプ.....	27
間隔	27
保存先.....	27
フォーマット	27
USB から PC へ	27
地域設定	28
彩度	28
入力ボリューム	28
システム	29
言語	29
出力表示	29
保存	29
設定内容保存	29
設定内容呼び出し	29
情報	30
デフォルト（初期化）	30
再生	31
スライドショー	31
間隔	31
画像効果	31
保存先.....	31
全て削除.....	31
注釈	32
USB マウスの接続	32
注釈の使用	33
撮影された画像/ビデオのコンピュータへの転送.....	34
主な仕様.....	34
画像	34

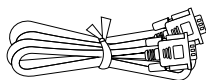
光学	34
電源	35
照明	35
入力/出力	35
寸法、重量	35
外部ストレージ	35
トラブルシューティング	36
保証について	37

パッケージ内容

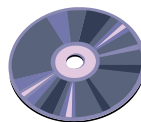
以下の品がパッケージに同梱されているかご確認ください。



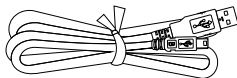
AVerVision F17-8M



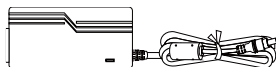
RGB ケーブル



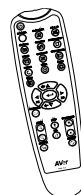
付属 CD-ROM



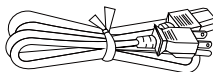
USB ケーブル



電源アダプタ (12V)※



リモコン
(電池を含む)



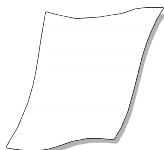
電源コード※

※本製品同梱の電源ケーブルは、本製品同梱の電源アダプタでのみ使用してください。本製品同梱の電源ケーブルは、他の電気機器では使用できません。

オプション



キャリングバッグ



反射防止シート



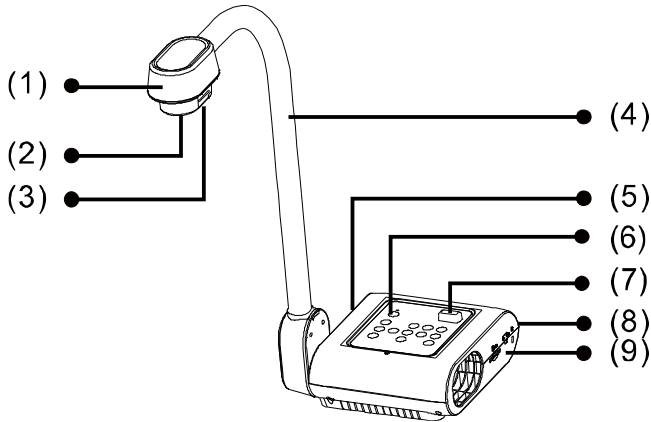
顕微鏡用アダプタ

(28mm 用、34mm 用ゴム製カプラ)



RCA 出力変換コネクタ

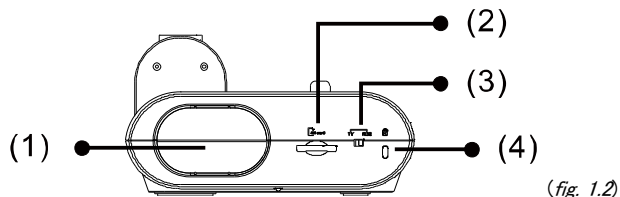
AVerVision F17-8M 各部の紹介



(fig. 1.1)

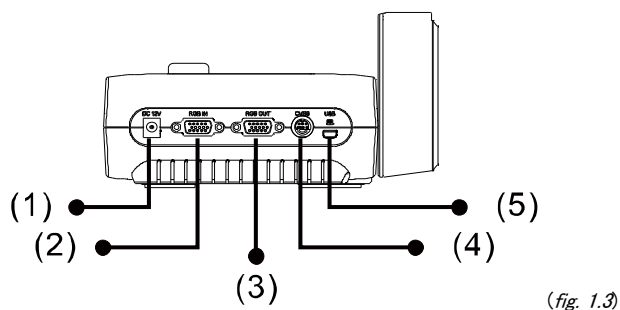
機能	説明
(1) カメラヘッド	カメラセンサーを内蔵しています。
(2) カメラレンズ	被写体に焦点を合わせます。
(3) LED ライト	光を供給して照明条件を高めます。
(4) フレキシブルアーム	視界範囲を調整できます。
(5) 左パネル	HDMI 出力/入力外部ディスプレイ デバイス、マイク、スピーカー、USB フラッシュドライブ/USB マウス、USB スイッチ用の接続口が付いています。
(6) コントロールパネル	さまざまな機能を簡単に操作できます。
(7) 赤外線センサー	リモコンの信号を受信します。
(8) リアパネル	電源アダプタ、RGB/RCA ケーブル mini USB ケーブルの接続口が付いています。
(9) 右パネル	カメラヘッドホルダー、SD カード差込口、TV-RGB ディスプレイ出力スイッチ、および盗難防止 Kensington セキュリティロックの互換性スロットが備わっています。

右パネル



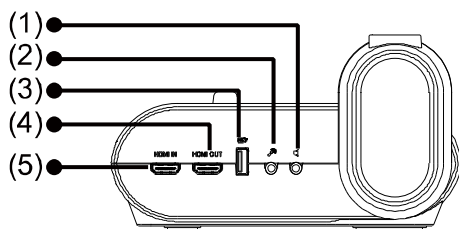
機能	説明
(1) カメラホルダー	カメラヘッドをストレージに収納します。
(2) SD カードスロット	SD カードを挿入します。
(3) TV/RGB 切替スイッチ	使用する映像ケーブルに合わせ、TV/RGB スイッチを切り替えることができます。 RCA ケーブル使用⇒TV へ切り替えてください。RGB ケーブル、HDMI ケーブル使用⇒RGB へ切り替えてください。
(4) 盗難防止スロット	Kensington 互換性セキュリティロックまたは盗難防止装置を取り付けます。

リアパネル



機能	説明
(1) DC12V	電源アダプタを接続します。
(2) RGB 入力端子	コンピュータまたは他のソースから信号を入力し、RGB 出力端子だけに通過させます。コンピュータの RGB/VGA 出力端子とこの端子を接続します。
(3) RGB 出力端子	AVerVision F17-8M を RGB 出力で使用する際に、ディスプレイデバイスに接続します。
(4) CVBS 接続口	付属の RCA 出力変換コネクタをこの接続口に接続します。RCA ジャックは、カメラからの信号を TV またはビデオ機器に出力します。
(5) ミニ USB 接続口	USB ケーブルでコンピュータの USB 接続口に接続し、USB カメラとして AVerVision F17-8M を使用するか、または撮影した画像/ビデオをメモリーソースからコンピュータに転送します。

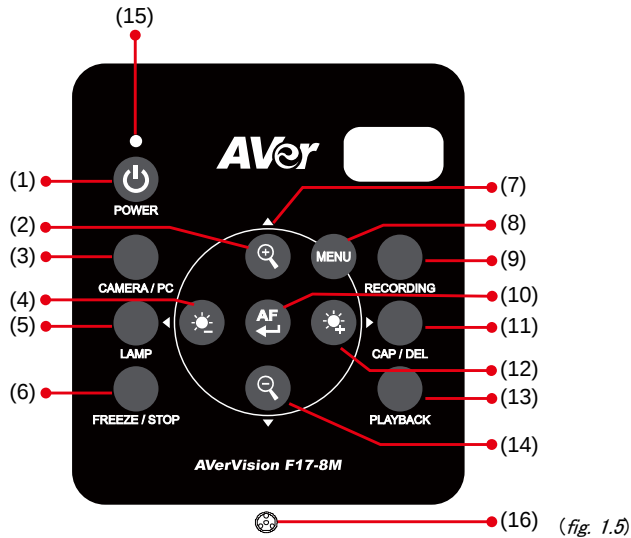
左パネル



(fig. 1.4)

機能	説明
(1) ヘッドホン接続口	アンプスピーカーまたはヘッドホンに接続して、録音・録画された音声またはビデオクリップの再生音を聞くことができます。
(2) マイク接続口	3.5mm プラグマイクを接続します。外部マイク をこの接続口に接続すると、内蔵マイクが無効になります。
(3) USB 接続口	USB フラッシュドライブを挿入し、USB フラッシュドライブから画像/ビデオを直接保存するか、USB マウスを使用して画像に書き込むことができます。
(4) HDMI 出力端子	HDMI ケーブルを使用して、HDMI インターフェイスを備えるインタラクティブ フラット パネル、LCD モニター、または LCD/DLP プロジェクター上のメイン システムへビデオ信号を出力します。
(5) HDMI 入力端子	この端子を介して外部 HDMI ソースを入力として接続します。

コントロールパネル

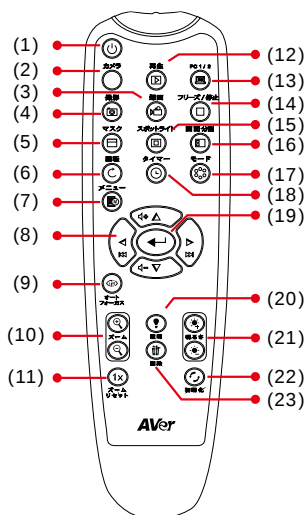


機能	説明
(1) 電源	本体の電源を入れたり、スタンバイ状態にします。
(2) ズームイン	カメラおよび写真の再生モードで画像の倍率を調整します。
(3) カメラ / PC	RGB 入力端子や HDMI 入力端子からのビデオ信号をカメラとコンピュータの間で切り替えます。
(4)	明るさの調整をします。
(5) 照明	カメラヘッド LED ライトをオン/オフにします。
(6) フリーズ/停止	- ライブ画像を一時停止します。 - ビデオの再生を停止します。
(7) ▲, ▼ & ◀, ▶	- ▲および▼を使用し、ビデオ再生音量を調整します。 - ◀および▶を使用し、ビデオを早送りしたり巻き戻したりします。 - Spotlight フレームおよび Visor 画面カバーを動かします。
(8) メニュー	OSD メニューとサブメニューを開きます/終了します。
(9) 録画	音声とビデオの録画を開始/停止します。音声とビデオの録画を保存できるのはSDカードだけです。外部メモristorageを参照してください。
(10)	- AF: 焦点を自動的に調整します。 - 再生モードと OSD メニューで選択します。 - ビデオ再生を開始/一時停止します。
(11) 撮影/削除	- カメラモードで画像を撮影します。連続撮影モードで、このボタンをもう一度押すと停止します。 - 再生モード時に、選択された写真/ビデオを削除します。

機能	説明
(12) 	明るさの調整をします。
(13) 画像再生	撮影した静止画像とビデオファイルを表示、再生します。
(14) ズームアウト	カメラおよび写真の再生モードで画像の倍率を調整します。
(15) 電源 LED インジケータ	- 赤: スタンバイ - 赤点滅: 起動中 - 緑: RGB/HDMI 出力中 - オレンジ: TV 出力中
(16) 内蔵マイク	ビデオクリップを録画するときには音声を録音します。録音された音声はモノラルになります。

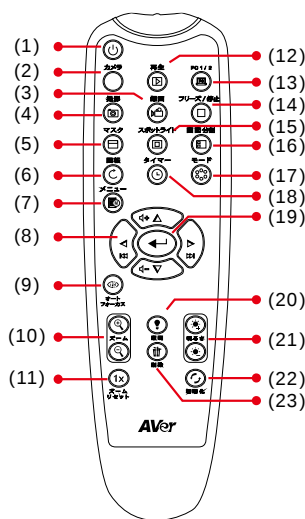
リモコン

リモコンには「単 4」電池が 2 本必要です。ご使用になる前に、電池が正しく装着されているかを確認してください。リモコンで AVerVision F17-8M の全機能にアクセスすることができます。



(fig. 1.6)

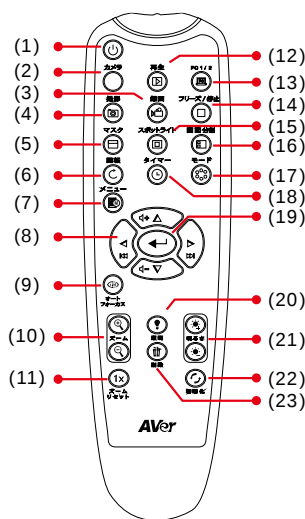
機能	説明
(1) POWER (電源)	本体の電源を入れたり、スタンバイ状態にします。
(2) カメラ	カメラモードは、内蔵カメラからのビデオ信号を表示します。
(3) 録画	音声とビデオの録画を開始/停止します。音声とビデオの録画を保存できるのは SD カードのみとなります。
(4) 撮影	カメラモードで静止画像を撮影します。連続撮影モードで、このボタンをもう一度押すと撮影が停止されます。
(5) マスク	マスクサブメニューを呼び出します。マスクはプレゼンテーション画面の一部を覆って、プレゼンターは必要に応じて資料を表示することができます。 マスクサブメニューでは以下のオプションを使用することができます。 オン/オフ - マスクの実行/キャンセルを選択します。 を押すと次の選択に移動します。 シェード - 覆われたエリアの不透明度レベルを設定します。シェードのかかったエリアでレベルを 100 に設定すると完全に黒くなります。 を押すと次の選択に移動します。 OK - を押すと設定が有効になります。ON を選択すると、プレゼンテーション画面の上部が少し露出します。▲、▼、◀、▶ ボタンを使用し、覆われているエリアをさらに表示します。オフを選択するとサブメニューが閉じます。 マスクをオフにするには、 をもう一度押しします。
(6) 回転	カメラモードおよび再生モードで画像を 0/180° 回転します。
(7) メニュー	OSD メニューを開きます/終了します。



(fig. 1.6)

機能	説明
(8) ▲, ▼, ◀, ▶	- ライブ モード、および再生モードの両方において、(デジタル ズーム レベル以上の) 画像をパンおよびズームインします。 - OSD メニューでオプションを選択します。 - ▲および▼を使用し、ビデオ再生音量を調整します。 - ◀および▶を使用し、ビデオを早送りしたり巻き戻したりします。 - スポットライトフレームおよびマスク画面カバーを動かします。
(9) オートフォーカス	焦点を自動的に調整します。
(10) ズーム +/-	- カメラおよび写真の再生モードで画像の倍率を調整します。 - 16 個のサムネイル画像のプレビューを簡単にナビゲートできます。
(11) ズームリセット	ズームレベルを 100% にリセットします。
(12) 再生	メモリに取り込んだ写真/ビデオを 16 個のサムネイル画像で表示します。
(13) PC 1/2	PC モードは、AVerVision F17-8M の RGB 入力端子からのビデオ信号を表示します。
(14) フリーズ / 停止	- ライブ画像を一時停止させます。 - ビデオの再生を停止します。
(15) スポットライト	スポットライトサブメニューを呼び出します。スポットライトはプレゼンテーション画面にボックスをスポットライト表示します。ボックスのサイズを調節して移動させることができます。スポットライトサブメニューでは以下のオプションが使用できます。 オン/オフ - スポットライトの実行/キャンセルを選択します。◀を押すと次の選択に移動します。 シェード - ボックス外側のエリアの不透明度レベルを設定します。シェードのかかったエリアでレベルを 100 に設定すると完全に黒くなります。◀を押すと次の選択に移動します。 カラー - スポットライトフレームの色を選択します。◀を押すと次の選択に移動します。





(fig. 1.6)

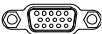
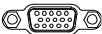
機能	説明
(15) スポットライト	OK -  を押すと設定が有効になります。オンを選択すると、フレームが表示されて点滅します。▲、▼、◀、▶ ボタンを使用してフレームのサイズを調節し、 を押して必要なサイズに設定します。オフを選択するとサブメニューが閉じます。 スポットライトをオフにするには、 をもう一度押します。
(16) 画面分割	画面を 2 つに分割します。一方のディスプレイでは内蔵カメラからのライブ画像を表示し、もう一方のディスプレイでは 8 個のサムネイルサイズの写真/ビデオをメモリから表示します。
(17) モード	以下の 3 つのタイプのモードを選択することができます。 シャープ - 縁に沿ってコントラストを調節し、テキストを見やすくします。 写真 - 画像の階調を調整します。 顕微鏡 - 顕微鏡で表示するための最適なズームを自動調整します。
(18) タイマー	タイマーサブメニューを呼び出します。タイマーのカウントダウンの開始/一時停止/停止を選択し、タイマーの持続時間を設定します。
(19) 	選択 (再生モード、OSD メニュー使用時) - ビデオ再生/一時停止 (再生モード時、ビデオ選択後)
(20) 照明	カメラヘッド LED ライトをオン/オフにします。
(21) 明るさ+/-	明るさの調整をします。
(22) 初期化	工場出荷時設定にリセットします。
(23) 削除	再生モード時に、選択された写真/ビデオを削除します。

各部の接続

すべてのデバイス(モニターなど)の電源を必ず切ってから、接続を行ってください。どこに接続すべきかはつきりしない場合は、下図に示す接続方法に従い、さらに AVerVision F17-8M を接続するデバイスのユーザーマニュアルも参照してください。

TV-RGB スイッチの設定

TV-RGB スイッチにより、ディスプレイ出力を選択することができます。RGB(右側)に切り替えて RGB/HDMI 接続を使用して信号を出力するか、TV(左側)に切り替えて RCA 接続を使用して信号を出力します。(see fig. 1.2 # 3)

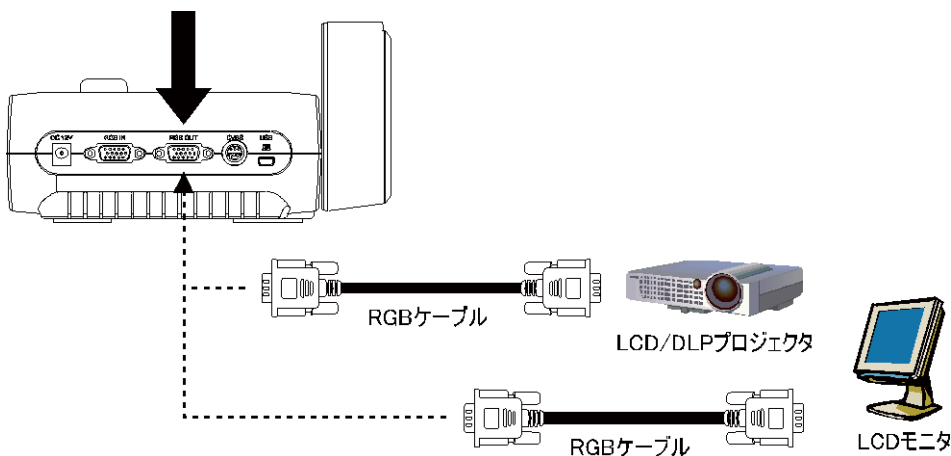
スイッチ	AVerVision ポート	接続先	ディスプレイ デバイス ポート
RGB	 RGB 出力端子	接続先	 RGB 入力端子
	 HDMI 出力端子		 HDMI 入力端子
TV	 (RCA 出力変換コネクタを使用)		 RCA 入力端子

モニターまたはLCD/DLP プロジェクターへの接続

グラフィックスディスプレイ機器の RGB (VGA)入力ポートを AVERVISION F17-8M の RGB OUT ポートに接続します。



この時、TV/RGB 切替スイッチが RGB に設定されていることをご確認ください。

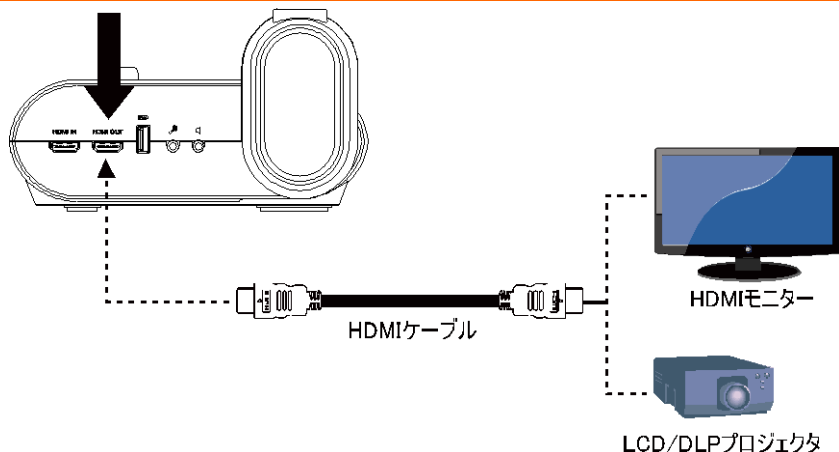


HDMIインターフェースによるモニターまたはLCD/DLPプロジェクターへの接続

ディスプレイ機器の HDMI 入力ポートを AVerVision F17-8M の HDMI 出力端子に接続します。

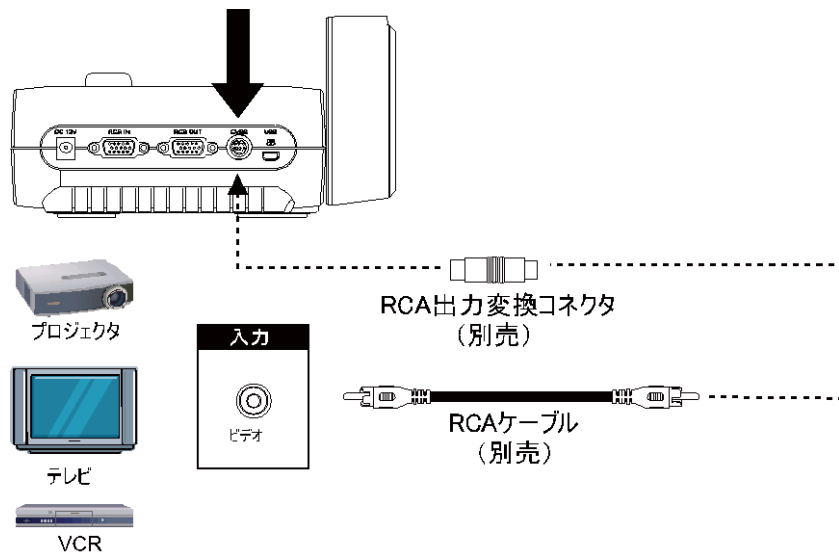


この時、TV/RGB 切替スイッチが RGB に設定されていることをご確認ください。



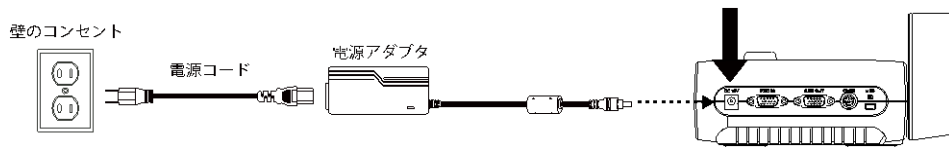
テレビへの接続

グラフィックスディスプレイ機器の RGB (VGA)入力端子を AVerVision F17-8M の RGB 出力端子に接続します。



電源アダプタとの接続

電源アダプタを標準的な 100V~240V AC 電源コンセントに接続します。電源を接続すると、ユニットは自動的にスタンバイモードになります。(⏻) を押して電源を入れます。

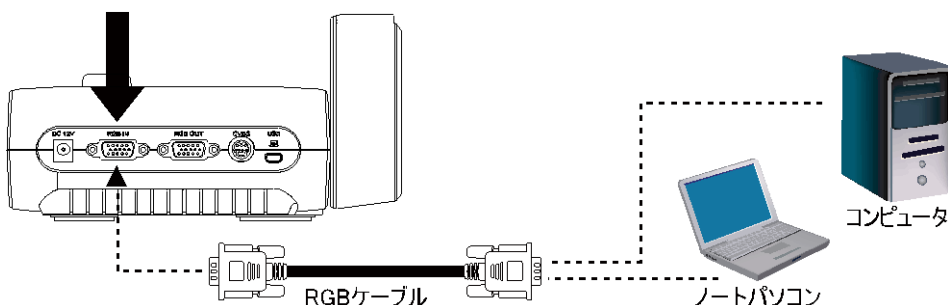


コンピュータへの接続

コンピュータまたはノートパソコンの RGB (VGA) 出力を AVerVision F17-8M の RGB 入力端子に接続します。RGB 入力端子からのビデオ信号は RGB 出力端子に送信されます。

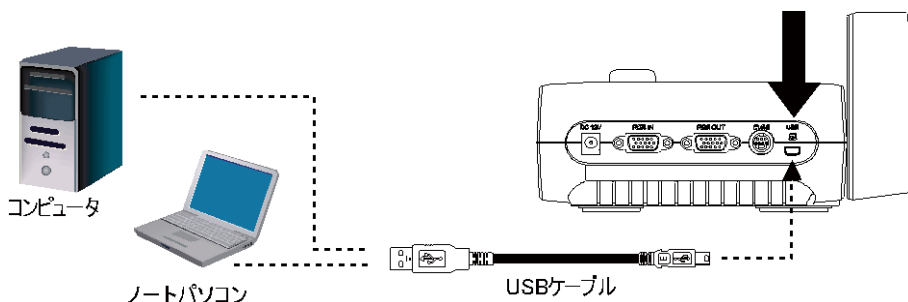


- コンピュータで画像を表示するには、コントロールパネルまたはリモコンでカメラ/PC ボタンを押し、AVerVision F17-8M をコンピュータモードに切り替えます。
- ノートパソコンで表示画像を出力する場合、キーボード・コマンド (FN+F5) を用い、表示モードの間で切り替えます。異なるコマンドについては、お使いのノートパソコンのマニュアルを参照してください。



USB によるコンピュータへの接続

コンピュータまたはノートパソコンの USB 接続口を AVerVision F17-8M の PC 接続口に接続します。

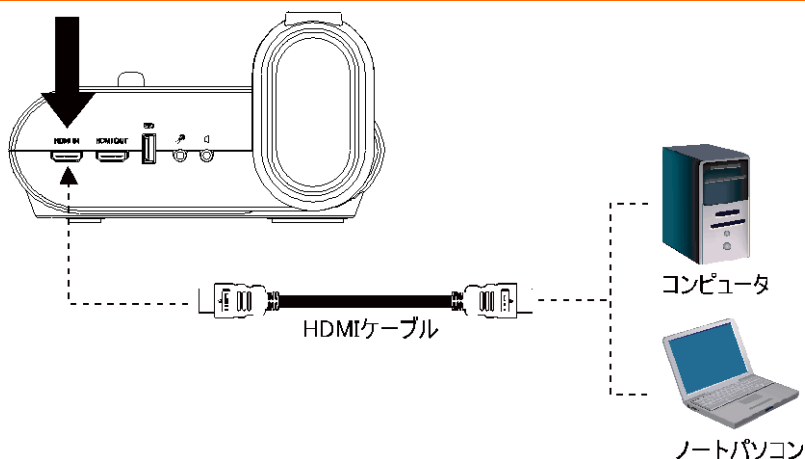


HDMI 入力インターフェイスのあるコンピュータに接続

コンピュータまたはノートパソコンの HDMI 出力端子を AVerVision F17-8M の HDMI 入力端子に接続します。

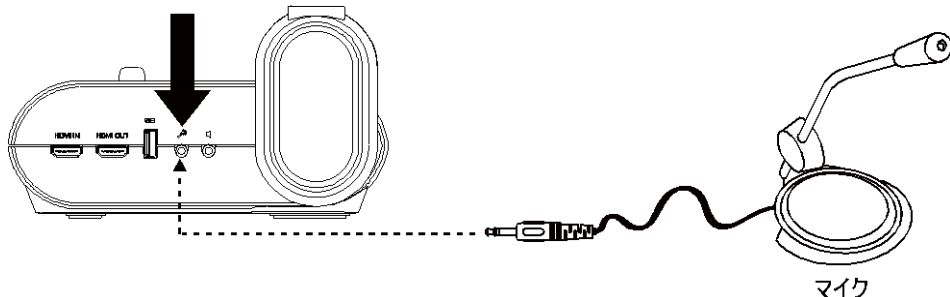


- TV/RGB スイッチが RGB に設定されているかご確認ください。
- コンピュータ画像を表示するには、コントロールパネルまたはリモコンでカメラ/PC ボタンを押し、AVerVision F17-8M をコンピュータモードに切り替えます。
- ノートパソコンで表示画像を出力する場合、キーボード・コマンド(FN+F5)を用い、表示モードの間で切り替えます。異なるコマンドについては、お使いのノートパソコンのマニュアルを参照してください。



外部マイクの接続

3.5mm モノマイクを  接続口に接続します。コントロールパネルの内蔵マイクは、外部マイクを接続すると無効になります。録音された音声はモノラルになります。

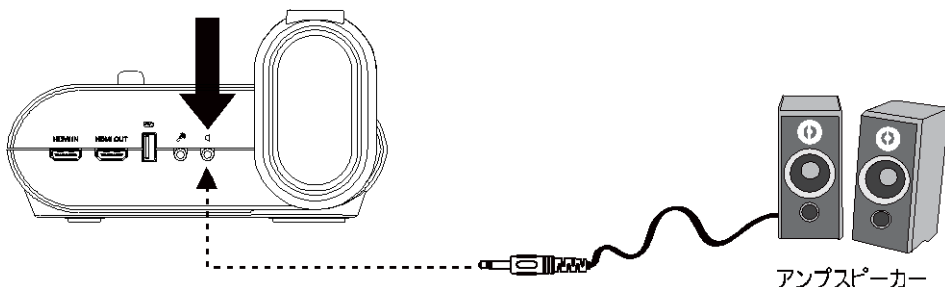


アンプスピーカーの接続

3.5mm プラグアンプスピーカーを  接続口に接続します。ビデオ再生からのオーディオのみ対応しております。



オーディオ 出力接続口にはなるべくアンプスピーカーを接続することをお勧めします。また大音量でのイヤホンのご使用は、聴覚障害になるおそれがありますので、リモコンで音量を調整し、注意してご使用ください。



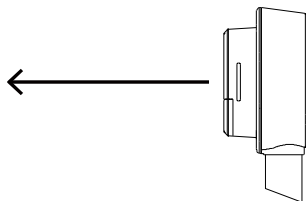
顕微鏡への接続

AVerVision F17-8M に顕微鏡を接続すると、グラフィックスディスプレイ機器に微細な対象物を拡大表示できるため、観察の際に目をこらす必要がありません。

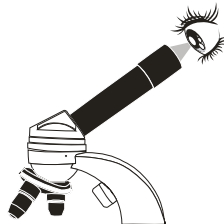
1. 画像表示モードを顕微鏡に変更します。メニューを押して、イメージタブ > モード >  (顕微鏡) を選択し、 を押します。



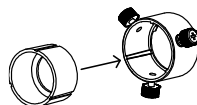
2. カメラヘッドを最端に向けて、オートフォーカスを押します。



3. 顕微鏡の焦点を調節します。



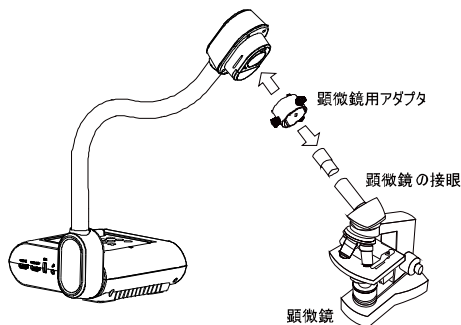
4. 顕微鏡の接眼部に合うゴム製カプラを選択し、顕微鏡用アダプタに挿入します。



5. 顕微鏡から接眼部を取り外し、ゴム製カプラを挿入した顕微鏡用アダプタに接続します。アダプタが接眼部に固定されるまでねじ 3 本を締め付けます。

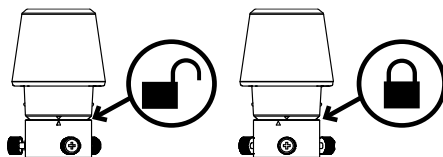


- 接眼レンズについては、アイレリーフを 15mm 以上とることを推奨します。
- 画像の表示を見やすくするには、手動で調整してください



6. 顕微鏡用アダプタを接続した接眼部を AVerVision F17-8M のカメラヘッドに取り付けます。その後、顕微鏡に接続します。

カメラヘッドと顕微鏡用アダプタの矢印が同じ位置になるように合わせてから、矢印を時計回りにひねってロックします。

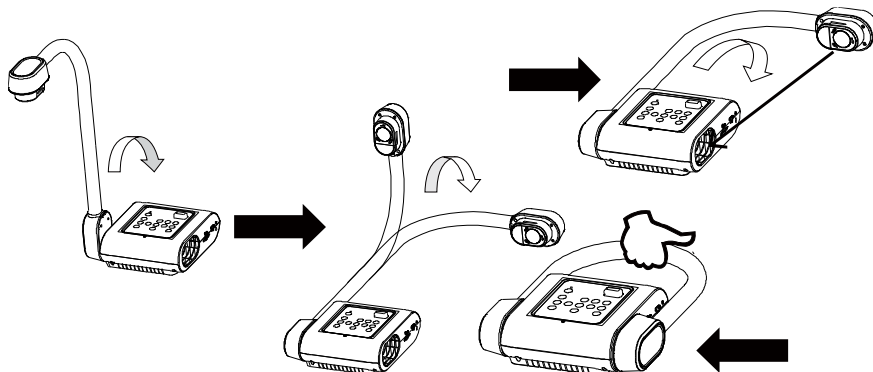


設定と準備

このセクションでは、使用条件に合わせて AVerVision F17-8M を調整する方法について説明します。

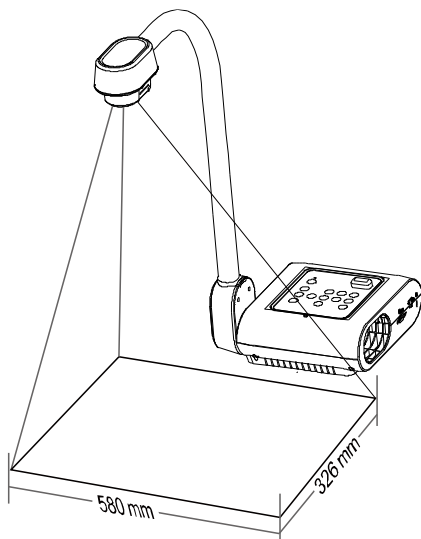
収納と取り扱い

フレキシブルアーム設計により、アームを自由に曲げてカメラヘッドをカメラホルダーに収納することができます。カメラヘッドをカメラホルダーに正しく固定すれば、持ち手として使用して AVerVision F17-8M を持ち運ぶことができます。

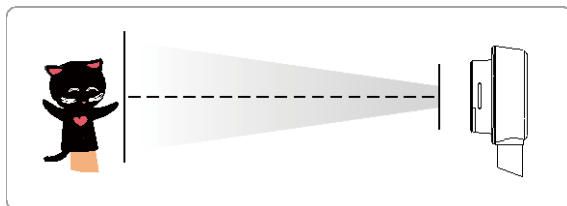


撮影エリア

撮影エリアでは 580x326mm(1080P)の範囲を映すことができます。



カメラヘッドが直立した状態で、リモコンの回転ボタンを 1 回押すと画像を 180° 回転させることができます。

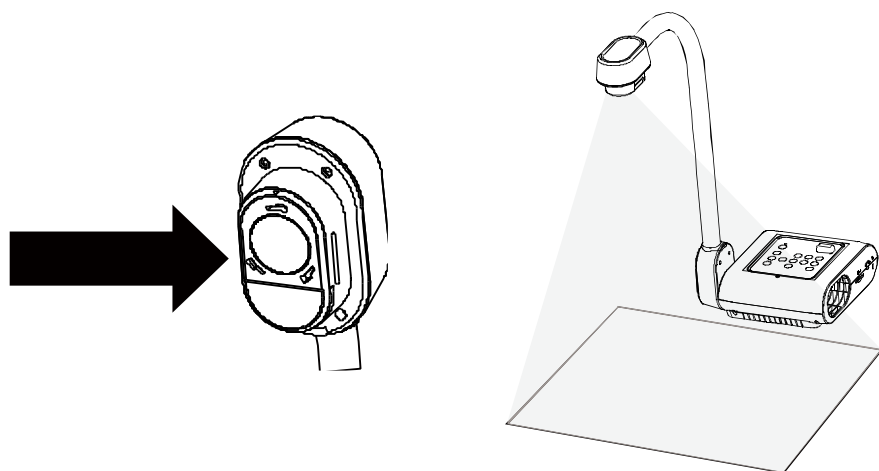


画像を反転するには、メニュー > ミラー を選択し、 を押してオンを選択します。



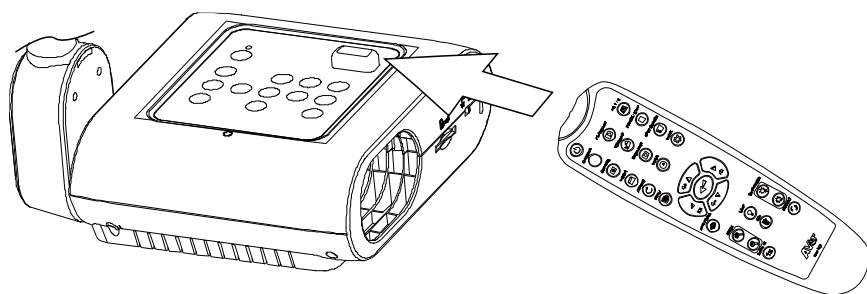
カメラヘッドLEDライト

コントロールパネルまたはリモコンで照明ボタンを押すと、ライトが点灯/消灯します。



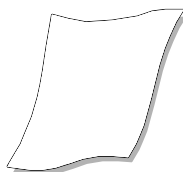
赤外線センサー

リモコンは赤外線センサーに向けて操作してください。



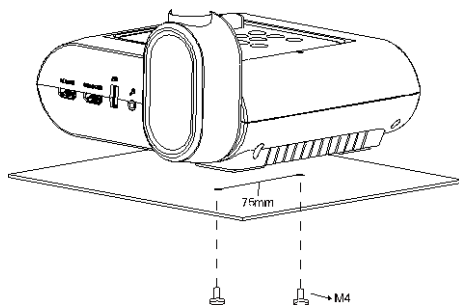
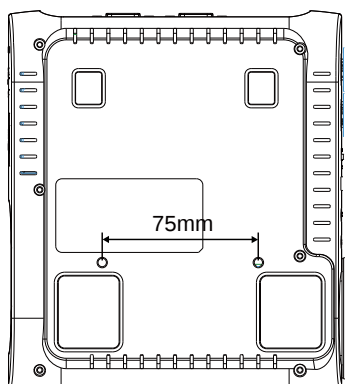
反射防止シート

反射防止シートは特殊コーティングされたシートです。このシートで、雑誌や写真など、光沢のある被写体や表面を表示させる場合の反射を防止します。光沢のある書類の上に反射防止シートを乗せるだけで、反射を防止することができます。



F17-8M を平らな面に固定

下図に示すように、平らな面の穴と穴の中心の距離が 75 mm になるように測ってマークします。6.0 mm 穴用の M4.0 ねじを 2 つ使用して、F17-8M を平らな面に固定します。



外部メモristレージ

AVerVision F17-8M は SD メモリカードと USB フラッシュドライブのどちらにも対応しており、より大容量の画像撮影やオーディオとビデオの録音・録画が可能となっております。AVerVision F17-8M は外部ストレージメディアの場所を検出し、前回検出されたストレージに自動的に切り替えます。外部ストレージが接続されていない場合は、撮影された静止画像はすべて内蔵メモリに保存されます。

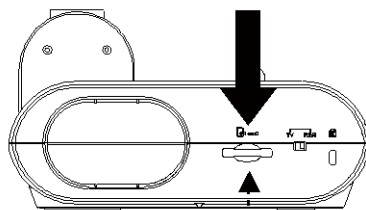
SD カードの挿入

接触部を下向きにして奥まで挿入します。カードを取り外すには、カードを押してその一部を出してから、引き出します。対応している SD カードの容量は 1GB～32GB です(FAT32)。

高画質の録画をするには、クラス 6 以上の SDHC カードの使用を推奨します。

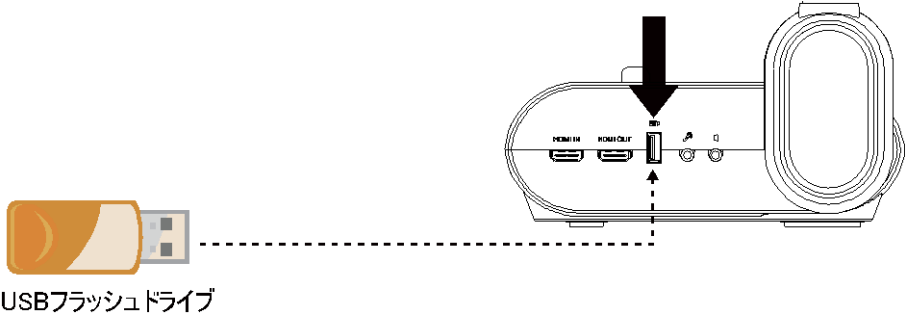


セキュアデジタル(SD)



USB フラッシュドライブの挿入

USB スロットには USB フラッシュドライブを接続します。AVerVision F17-8M は 2～64GB (FAT32)の USB フラッシュドライブに対応しております。より高品質なビデオを録画するには、AVerVision F17-8M を使用して USB フラッシュドライブをフォーマットすることをお勧めします。



OSD メニュー

OSD メニューには、イメージ、プレゼンテーション、設定、およびシステムの 4 つのタブがあります。再生モードではプレイバック OSD メニューを利用し、スライドショー機能を有効にして、必要に応じてスライドショーの時間間隔と移行設定を変更することができます。



TV(RCA)出力では、設定メニューリストでの解像度の選択肢は無効にされます。



イメージ



プレゼンテーション



設定



システム



再生



注釈

メニューとサブメニューのナビゲート



1. リモコンまたはコントロールパネルでメニューボタンを押します。
2. ▶と◀を押してタブを切り替えます。
3. ▼と▲を押してメニューリストでオプションを選択します。
4. ◀を押して選択します。
5. ▶と◀を使用して設定を調整するか、選択します。
6. ◀を押してサブメニューに入ります。
7. メニューを押して OSD メニューを閉じます。



イメージ

メニュー画面

説明



明るさ

1 ～ 64 の値で輝度レベルを手動で調整します。



コントラスト

明るい環境や暗い環境では、コントラストレベルを 1 ～ 32 の値に手動で調整します。

メニュー画面

説明



モード

さまざまな画像表示設定から選択します。



シャープ - 縁に沿ってコントラストを調節し、テキストを見やすくします。



写真 - 画像の階調を調整します。



顕微鏡 - 顕微鏡で表示するための最適なズームを自動調整します。



画像効果

画像をカラー(24 ビットカラー)、モノクロ(黒と白)、またはネガに転換します。



ミラー

カメラモードで画像の反転を選択します。



アドバンス

オート色調整、露出、ホワイトバランスを設定します。



オート色調整

オンまたはオフを選択し、ホワイトバランスと露出の設定を自動的に調節し、色と露出補正を修正します。

さらに、カメラの焦点調整で光が十分でない場合は、自動的にライトが点灯するように設定されます。

メニュー画面

説明



露出

露出設定を選択します。

オート カメラ露出と必要な光量を自動的に調整します。

マニュアル 露出レベルを手動で調整します。露出は最高 100 まで調整することができます。



ホワイトバランス

さまざまな照明条件または色温度に応じてホワイトバランス設定を選択します。

オート ホワイトバランスを自動的に調整します。

マニュアル 赤と青のカラーレベルを手動で調整します。カラーレベルは最高 255 まで調整することができます。



フォーカス

焦点を手動で調整します。

プレゼンテーション

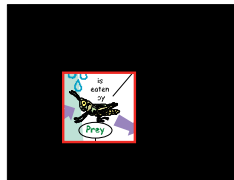
メニュー画面

説明



スポットライト

スポットライトはプレゼンテーション画面にフレームをスポットライト表示します。プレゼンテーション画面で▲、▼、◀、▶ ボタンを使用し、スポットライトを移動することができます。実行を選択してスポットライトサブメニューを呼び出します。



スポットライトサブメニューでは以下のオプションを使用することができます。



オン/オフ – スポットライトの実行/キャンセルを選択します。⬅ を押すと次の選択に移動します。

シェード – ボックス外側のエリアの不透明度レベルを設定します。シェードのかかったエリアでレベルを 100 に設定すると完全に黒くなります。⬅ を押すと次の選択に移動します。

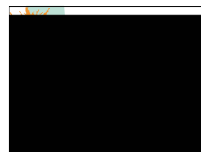
カラー – スポットライトフレームの色を選択します。⬅ を押すと次の選択に移動します。

OK – ⬅ を押すと設定が有効になります。オンを選択すると、フレームが表示されて点滅します。▲、▼、◀、▶ ボタンを使用してフレームのサイズを調節し、⬅ を押して必要なサイズに設定します。オフを選択するとサブメニューが閉じます。



マスク

マスクはプレゼンテーション画面を覆います。プレゼンテーション画面の上部が少し露出します。▲、▼、◀、▶ ボタンを使用し、覆われたエリアをさらに表示します。実行を選択してマスクサブメニューを呼び出します。

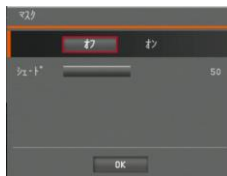


メニュー画面

説明



マスクサブメニューでは以下のオプションを使用することができます。



オン/オフ – マスクの実行/キャンセルを選択します。⬅️ を押すと次の選択に移動します。

シェード – 覆われたエリアの不透明度レベルを設定します。シェードのかかったエリアでレベルを 100 に設定すると完全に黒くなります。

⬅️ を押すと次の選択に移動します。

OK – ⬅️ を押すと設定が有効になります。オンを選択すると、プレゼンテーション画面の上部が少し露出します。▲、▼、◀、▶ ボタンを使用し、覆われているエリアをさらに表示します。オフを選択するとサブメニューが閉じます。



画面分割

画面を 2 つに分割します。片方の画面に 8 個のサムネイル画像が表示され、もう片方の画面に AVerVision F17-8M カメラからの画像が表示されます。

8 個のサムネイル再生画像の表示場所を選択できます。オフを選択して画面分割をキャンセルします。



左



右



上



下



PIP (ピクチャーインピクチャー)

サムネイル再生画面の場所を選択し、画面の隅でサムネイル再生画面を表示し、カメラモードで撮影された画像をメモリから読み込みます。オフを選択すると PIP がキャンセルされます。



左下



左上



右上



右下

メニュー画面

説明



タイマー

タイマーを開始/一時停止/停止し、タイマーの持続時間を設定します。カウントダウンがゼロに達するとタイマーは自動的にカウントアップし、経過時間を示します。再生モード、PC モード、またはカメラモードの間で切り替える際にも、タイマーは計時を続けます。

設定

メニュー画面

説明



キャプチャー

撮影の解像度、画質、タイプ、間隔を設定します。



解像度

撮影サイズを選択します。8M 設定では、撮影解像度のサイズは 3840 X 2160 です。



画質

撮影圧縮設定を選択します。

メニュー画面

説明



タイプ

撮影タイプを選択します。
シングル - 写真 1 枚のみを撮影します。
連続 - 連続写真を撮影します。



間隔

連続撮影の時間間隔を設定します。長さは最高 600 秒(10 分)です。



保存先

保存先を変更します。オーディオおよびビデオの録音・録画を保存できるのは SD カードのみです。



フォーマット

フォーマットして、選択されたメモリのデータをすべて削除します。



USBからPCへ

USB を介してコンピュータに接続するときに AVerVision F17-8M のステータスを選択します。

カメラ - コンピュータのウェブカメラとして使用したり、付属のソフトウェアと併用してビデオを録画し、静止画像を撮影できます。

保存先 - 撮影された写真/ビデオをメモリからコンピュータのハードディスクに転送します。

説明



彩度

入力ボリューム

The screenshot shows the Windows 8 Settings application with the 'Network & Internet' section selected. The settings are as follows:

項目	設定
ネットワーク	無線 LAN
保存先	内蔵メモリ SDカード USBメモリ
フォーマット	内蔵メモリ SDカード USBメモリ
USBからPCへ	許可 保存先
地域設定	50Hz 60Hz
明るさ	16
入力ボリューム	67

システム

メニュー画面

説明



言語

さまざまな表示言語を選択できます。



出力表示

画像を画面に表示する解像度を設定します。この選択は TV (RCA)出力モードでは無効となります。



保存

内蔵メモリから SD または USB フラッシュドライブに画像をコピーします。



設定内容保存

選択されたユーザー番号に現在の設定を保存します。保存できるのは、効果、モード、明るさ、コントラストの設定のみです。



設定内容呼び出し

選択したユーザー番号の設定を読み出します。

メニュー画面

説明



情報

製品情報を表示します。



デフォルト(初期化)

工場出荷時設定にすべての設定を戻します。

再生

メニュー画面

説明



スライドショー

撮影された静止画像をすべて自動スライドショーで表示します。ビデオファイルはスキップされます。



間隔

写真を表示する時間間隔を設定します。時間間隔は最高 100 秒まで設定することができます。



画像効果

スライドショーの移行効果を選択します。



画像をスライド



チェッカーダウン



下方方向にワイプ



分割して垂直に消去



分割して水平方向に消去



保存先

画像のメモリ種類を選択します。

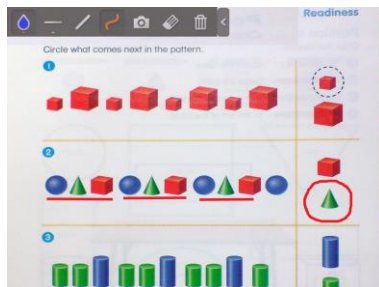


全て削除

選択されたメモリソースのデータをすべて完全に削除します。警告メッセージが表示され、「はい」を選択すると続行し、「いいえ」を選択するとストレージのフォーマットを停止します。

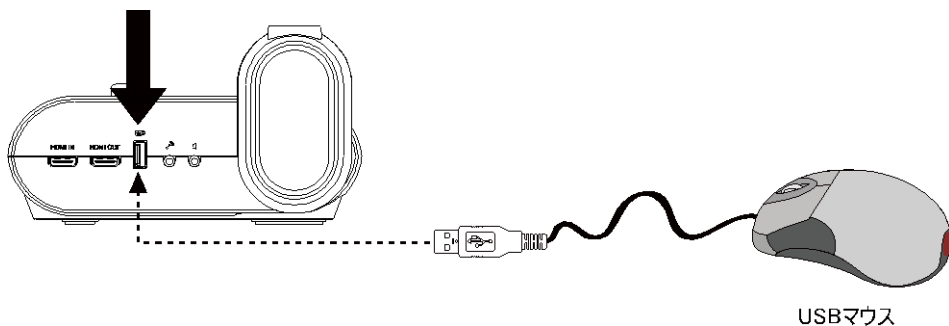
注釈

単一の画像再生モードで注釈機能を使用し、AVerVision F17-8M の USB 接続口に接続した USB マウスを使用して撮影した画像に直線や自由曲線を書き込むことができます。オプションにはカラーパレット、線の太さ、線、フリーハンド、撮影、消しゴム、アイコンの表示/非表示があります。



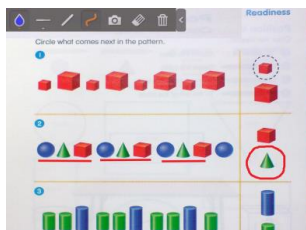
USB マウスの接続

USB ケーブルを AVerVision F17-8M の USB 接続口に接続します。



注釈の使用

1. リモートで  を押します。
2. ▲、▼、◀、▶ ボタンを使用し、16 個のサムネイル画像のプレビューで書き込みを入れる画像を選択します。◀ を押して選択し、画像を全画面で表示します。注釈メニューが画面左上隅に表示されます。



3. マウスを使用し、注釈パネルにある使用したいアイテムに「+」カーソルを移動します。左マウスボタンをクリックして選択します。



名称	説明
カラーパレット	線の色を選択します。
線の太さ	線の太さを選択します。
線	直線を描きます。
フリーハンド	自由形式の線を描きます。
取り込み	注釈の付いた画像を取り込んで新規ファイルとして保存します。
消しゴム	接触する注釈の一部を消去するか、すべての注釈を消去します。
非表示/表示	注釈メニューを縮小または拡大します。

撮影された画像/ビデオのコンピュータへの転送

これにより、撮影された画像を内蔵メモリまたは SD カードからコンピュータへ転送します。



USB ケーブルを接続する前に、以下の指示に必ず従ってください。

1. USB ケーブルに接続する前に「USB から PC へ」で「保存先」を選択する必要があります。



2. プレゼンテーション画面の右下隅に「大容量ストレージが開始します (チェックの必要あり)...」が表示されたら、USB ケーブルを接続します。
3. USB ケーブルを接続する際に、システムは新しい取り外し可能ディスクを自動的に検出します。F17-8M 内蔵メモリからコンピュータのハードディスクに撮影した画像を転送することができます。

主な仕様

画像

センサー	1/3.2" CMOS カラー画像センサー
画素数	800 万画素
フレームレート	最大 30 フレームレート
ホワイトバランス	オート / マニュアル
露出	オート / マニュアル
画像表示モード	文書 / 景色 / 顕微鏡
画像効果	カラー / 白黒 / ネガ / ミラー / 回転 / フリーズ
アナログ RGB 出力	1920x1080, 1280x1024, 1280x720, 1024x768, 1280 x 800, 1366x768
HDMI 出力	HD 1080p 60Hz, HD 720P 60Hz
内蔵メモリ	128MB (画像約 25 枚@8M、約 240 枚@1280 x960)

光学

フォーカス	オート / マニュアル
最大撮影エリア	580mm x 326mm (@1080P)
ズーム方式	最大 27.2 倍 (1.7 倍 AVERZOOM + 16 倍デジタル ズーム)

電源

電源	AC100V～240V、50Hz/60Hz
消費電力	13.3 W (ランプ消灯時); 14 W (ランプ点灯時)

照明

ランプの種類	LED ライト
--------	---------

入力/出力

RGB 入力端子	15 ピン D-sub (VGA)
RGB 出力端子	15 ピン D-sub (VGA)
HDMI 出力	あり
HDMI 入力	あり
コンポジット出力 (CVBS)	ミニ DIN ジャック (RCA 出力変換コネクタを使用してください。)
コンポジットビデオ端子	RCA ジャック
USB	Mini USB2.0 ポート (PC 接続) USB2.0 ポート (USB フラッシュドライブまたはマウス接続)
DC 12V 入力端子	電源ジャック
マイク	フォンジャック
スピーカー	フォンジャック

寸法、重量

使用時 (W x H x D)	200mm x 525mm x 380mm (ゴム製脚部も含めて +/-2mm)
収納時 (W x H x D)	230mm x 73mm x 305mm (ゴム製脚部も含めて +/-2mm)
本体重量	約 2.5kg

外部ストレージ

セキュアデジタル (SDHC)	1GB ~ 32GB (FAT32)
USB フラッシュドライブ	2GB ~ 64GB (FAT32)

トラブルシューティング

このセクションでは、AVerVision F17-8M の使用時に発生する可能性のある一般的な問題の解決方法について説明致します。

プレゼンテーション画面に画像が表示されません。

1. 本書に記述されているようにすべてのコネクタが正しく接続されているかどうか確認してください。
2. ディスプレイ出力装置のオン/オフスイッチを確認してください。
3. ディスプレイ出力装置の設定を確認してください。
4. ノートパソコンまたはコンピュータから表示出力装置を用いてプレゼンテーションを行う場合、コンピュータの RGB(VGA)出力から AVerVision F17-8M の RGB 入力へのケーブル接続を確認し、AVerVision F17-8M が PC モードであることを確認してください。

AVerVision F17-8M の設定を完了し、すべての接続がマニュアルに指定されている通りになっていることを確認しましたが、希望のプレゼンテーション画面で画像を表示することができません。

1. 装置に電源を投入すると、スタンバイモードになります。電源ボタンを押して電源を入れてください。
2. ディスプレイ出力デバイスがテレビまたはその他のアナログデバイス上にある場合は、テレビ/RGB ディップスイッチをテレビに切り替えてください。

プレゼンテーション画面に歪んだ画像や不鮮明な画像が表示されます。

1. 可能であれば、変更した設定をすべて元の工場出荷時のデフォルト設定にリセットしてください。メニューを押してから、OSD メニューのシステム > デフォルトで「はい」を選択してください。
2. 可能な場合は、明るさまたはコントラストメニュー機能を使って歪みを修正してください。
3. 不鮮明な画像や焦点が合っていない画像が表示された場合は、コントロールパネルの Auto Focus (自動焦点) ボタンを押してください。

プレゼンテーション画面にコンピュータ信号が表示されません。

1. ディスプレイ装置、AVerVision F17-8M、コンピュータ間のすべてのケーブル接続を確認してください。
2. コンピュータと AVerVision F17-8M を接続してから、コンピュータの電源を入れてください。
3. ノートパソコンについては、FN+F5 を繰り返し押して、表示モードを切り替え、コンピュータ画像をプレゼンテーション画面に表示してください。異なるコマンドについては、お使いのノートパソコンのマニュアルを参照してください。

カメラモードから PC モードに切り替えると、プレゼンテーション画面に PC やノートパソコンのデスクトップ画像が正しく表示されません。

1. PC またはノートパソコンのデスクトップに戻って、デスクトップ上でマウスを右クリックし、「プロパティ」を選択してから、「設定」タブを選択してください。「2」のモニタをクリックして「Windows デスクトップをこのモニタ上で移動できるようにする」のボックスをオンにしてください。
2. その後、もう一度 PC またはノートパソコンに戻り、デスクトップ上でマウスを再び右クリックしてください。
3. このとき、「グラフィックオプション」、「出力先」、「Intel® Dual Display Clone」の順に選択してから、「モニタ + ノートパソコン」を選択してください。
4. これらの手順に従うと、PC またはノートパソコン、さらにプレゼンテーション画面でも同じデスクトップ画像を表示させることができます。

保証について

該当する製品の購入日から「**Warranty Period of AVer Product Purchased** (購入された AVer 製品の保証期間)」セクションに定める期間、AVer Information Inc. (「AVer」) は、該当する製品 (「製品」) が、AVer の製品向け文書に実質的に適合し、通常の使用では、その製造とコンポーネントに材料および仕上りの欠陥がないことを保証します。この契約で使用される「使用者」は使用者個人、または該当の製品を使用またはインストールする対象となる事業体を意味します。この制限付き保証は本来の購入者としての使用にのみ限定されます。前述の場合を除き、製品は「現状のまま」提供されます。AVer はいかなる状況でも、使用者が問題または中断なく製品を操作できること、または製品が使用者の目的に適合していることを保証するものではありません。この節における使用者の唯一の救済および AVer の全責任は、AVer の選択で、同じまたは同等の製品で、製品の修理または交換を行うことです。この保証は、(a) 製品のシリアル番号が判別不能だったり、修正されたり、外されたりした場合、または (b) 本製品と一緒に使用されるカートン、ケース、バッテリー、キャビネット、テープ、アクセサリには適用されません。この保証は、(a) 事故、乱用、誤用、粗略な取扱い、火災、水害、落雷などの自然災害、商業的または工業的使用、不適切な改造、製品に含まれる指示に従わないこと、(b) 製造元の担当者以外の者によるサービスの誤用、(c) 出荷による損傷 (そうした賠償は運送業者に請求しなければならない)、または (d) 製品の不具合に関係のない他の原因によって、損傷、機能悪化、異常が生じた製品には適用されません。製品を修理または交換する保証期間は、(a) 本来の保証期間、または (b) 修理または交換した製品の出荷日から 30 日以内とします。

保証の制限

AVer はいかなる第三者に対しても保証する責任を負いません。製品の使用または不使用によって使用者様に要求されたすべての賠償、損害、返済、費用、弁護士費用については、使用者様の責任となります。この保証は、製品が AVer の仕様に従って設置、操作、保守、使用された場合にのみ適用されます。特に、保証は、(i) 事故、異常な物理的、電気的、電磁気的ストレス、粗略な取扱い、誤用、(ii) AVer の仕様の範囲を超える電力の変動、(iii) AVer または同社の正式代理店によって提供されたのではないアクセサリやオプションの併用、または (iv) AVer または同社の正式代理店以外の者による製品の設置、改造、修理によって引き起こされるいかなる障害にも適用されません。

保証の放棄

AVer は、明白に規定されている場合を除き、法律で最大限に認められる範囲で、明示的か、暗示的か、法令によるかを問わず、品質の満足、売買の過程、取引利用や慣行や商品性の暗黙的保証、特定の目的への適合性、第三者の非侵害を含む、またはそれらに限定されない製品に関する他のすべての保証を放棄します。

責任の限定

AVer はいかなる事態が発生しようとも、過失または他の法理的理論を含む契約または不法行為に基づき、この制限付き保証、またはいかなる製品の使用または性能に関連して発生した利益、データ、売上、利用の損失、またはビジネスの中断、または代替商品やサービスの提供コストを含む、またはそれに限定されない、直接的、間接的な、特殊な、偶発的な、深刻な、必然的な損害および損失に対して、そのような損害の可能性が事前に何らかの形で指摘されていたとしても、責任を負わないものとします。いかなる形態の行為に起因するものであれ、損害に対する AVer の責任は、責任が求められる特定の製品に対して使用者が AVer に支払った額を超えないものとします。

準拠法と使用者の権利

この保証は使用者に特定の法的権利を付与します。



保証期間については、保証書を参照してください。
